

2015年3月期第2四半期決算 説明資料

2014年12月2日

株式会社やまびこ

1. 2015年3月期第2四半期

決算概要	2
-------------	-------	---

2. 2015年3月期

業績見通し	10
--------------	-------	----

1. 2015年3月期 第2四半期 決算概要

・国内は、一般産業用機械が好調だったものの、消費税増税前駆け込み需要の反動による農業用管理機械の減少が響いて減収、海外は、主力の北米が天候不順の影響などにより伸び悩んだが、西欧地域が堅調だったことに加え、為替の影響などにより増収。

《 市場動向 》

市場	セグメント（分野）	動 向
国内	小型屋外作業機械 農業用管理機械	<ul style="list-style-type: none"> ●トラクタ・コンバインなどの大型機械が依然として消費増税駆け込み需要の反動や米価の低迷が響いて減少。 ●農業機械出荷実績は4-9月累計出荷額、対前年同期比88.0%（日本農業機械工業会統計）
	一般産業用機械	<ul style="list-style-type: none"> ●建設機械出荷額が4カ月連続増加で推移。東日本大震災の復興需要や社会インフラ老朽化対策などにより好調。（日本建設機械工業会）
海外	小型屋外作業機械	<ul style="list-style-type: none"> ●北米市場：需要期での低温や干ばつの長期化により刈払機が低迷したものの、大型のチェンソーが好調。 ●中南米市場：政治・経済問題が長引く。 ●欧州市場：西欧主要国が好調に推移したものの、長引くウクライナ問題の深刻化によりロシアが不振。
	農業用管理機械	<ul style="list-style-type: none"> ●北米市場：異常気象により農作物の作付け時期が遅れたことに加え、穀物価格も低迷したことなどにより収穫機が低調。

2015年3月期 第2四半期 経営成績



(百万円)

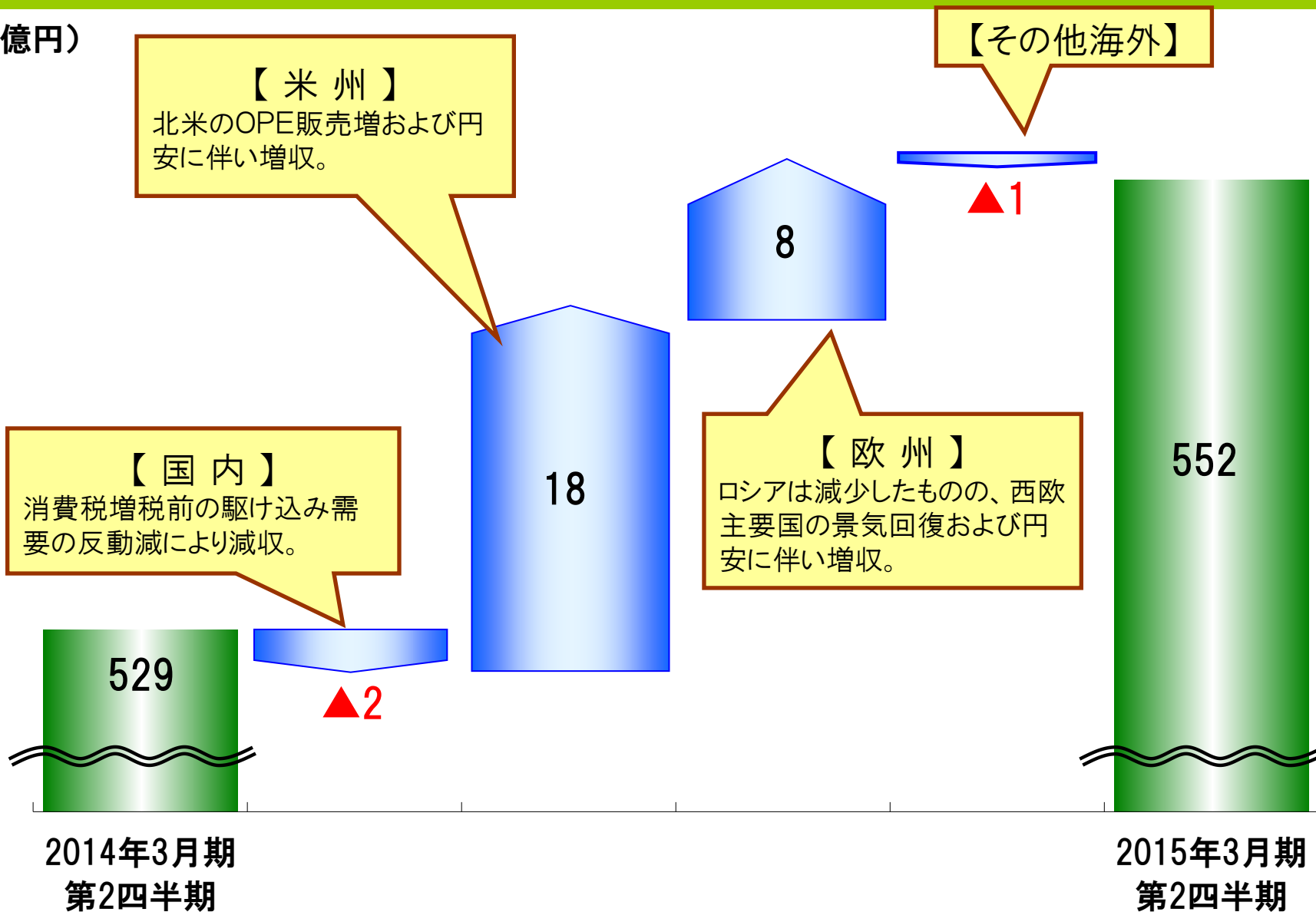
	14/3期 2Q	15/3期 2Q	前年同期比	
			差 額	増減率
売上高	52,925	55,209	2,283	+ 4.3 %
国内	21,337	21,086	▲ 250	▲ 1.2 %
米州	26,306	28,151	1,844	+ 7.0 %
その他	5,282	5,971	689	+ 13.1 %
営業利益	3,010	3,974	963	+ 32.0 %
経常利益	3,433	4,298	864	+ 25.2 %
当期純利益	2,528	2,969	440	+ 17.4 %

為替レート

1ドル	当社レート	98 円	102 円	5 円	+ 4.6 %
	米国子会社 換算レート	96 円	102 円	7 円	+ 7.0 %
1ユーロ		128 円	139 円	11 円	+ 8.8 %

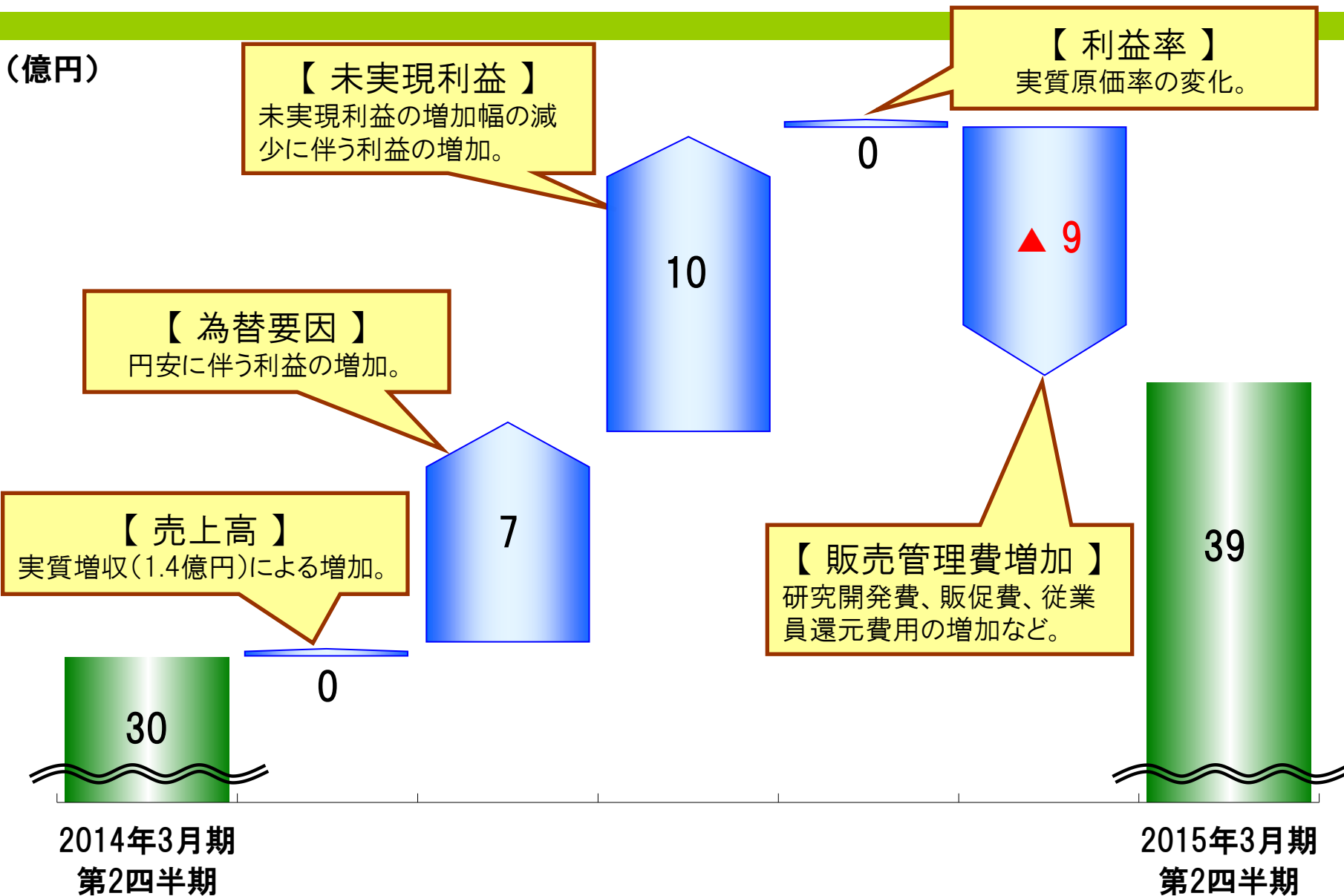
連結売上高の増減

(億円)



連結営業利益の増減

(億円)



2014年3月期
第2四半期

2015年3月期
第2四半期

(百万円)

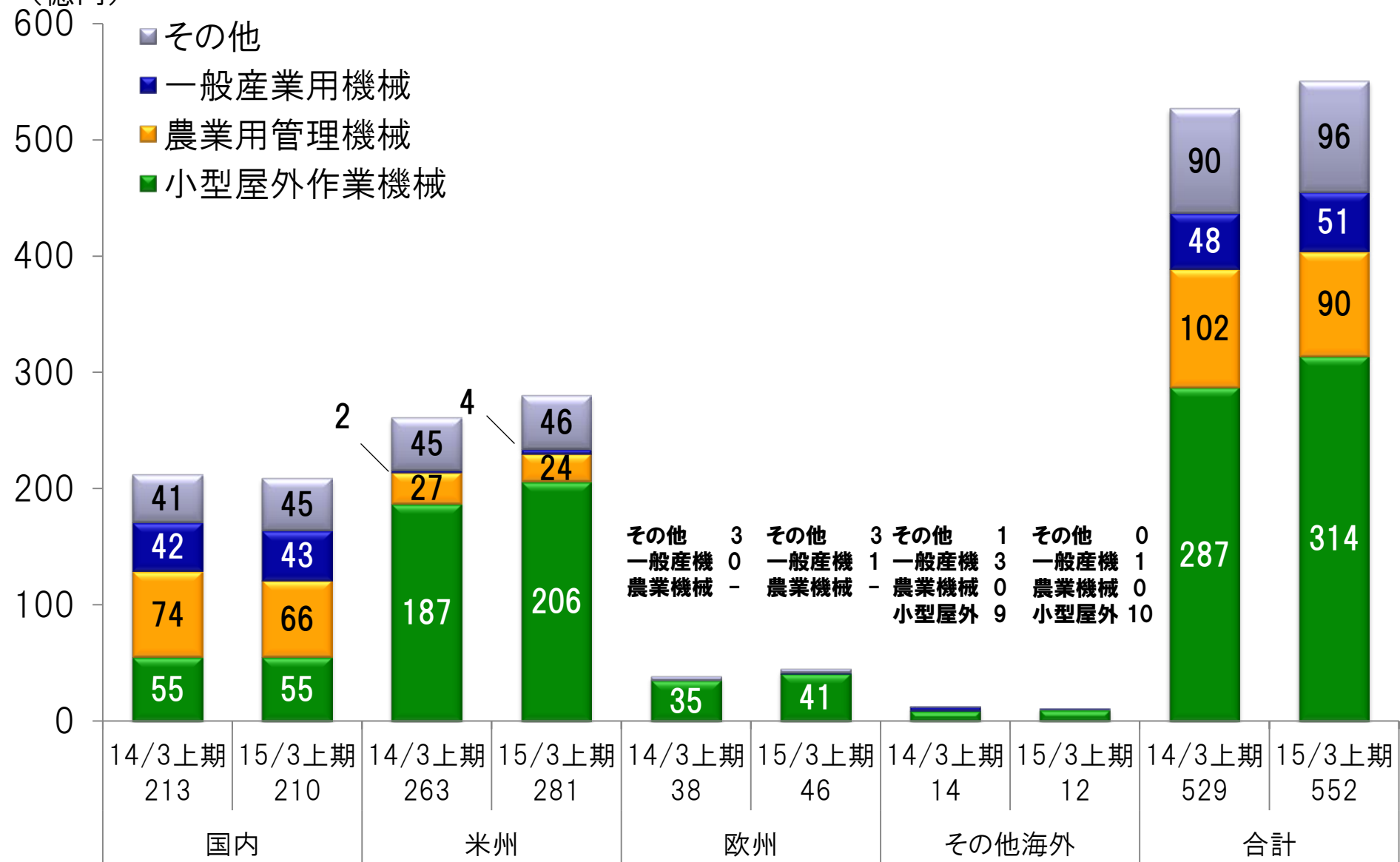
		14/3期 2Q	15/3期 2Q	前年同期比	
売上高		52,925	55,209	2,283	+ 4.3 %
	小型屋外作業機械	28,725	31,419	2,694	+ 9.4 %
	農業用管理機械	10,223	9,028	▲ 1,195	▲ 11.7 %
	一般産業用機械	4,888	5,133	244	+ 5.0 %
	その他	9,088	9,628	540	+ 5.9 %
営業利益		3,010	3,974	963	+ 32.0 %
	小型屋外作業機械 ・ 農業用管理機械	1,340	2,540	1,199	+ 89.5 %
	一般産業用機械	2	▲ 140	▲ 143	-
	その他	3,792	4,057	265	7.0 %
	全社共通費	▲ 2,125	▲ 2,483	-	-

セグメント別地域別売上高実績



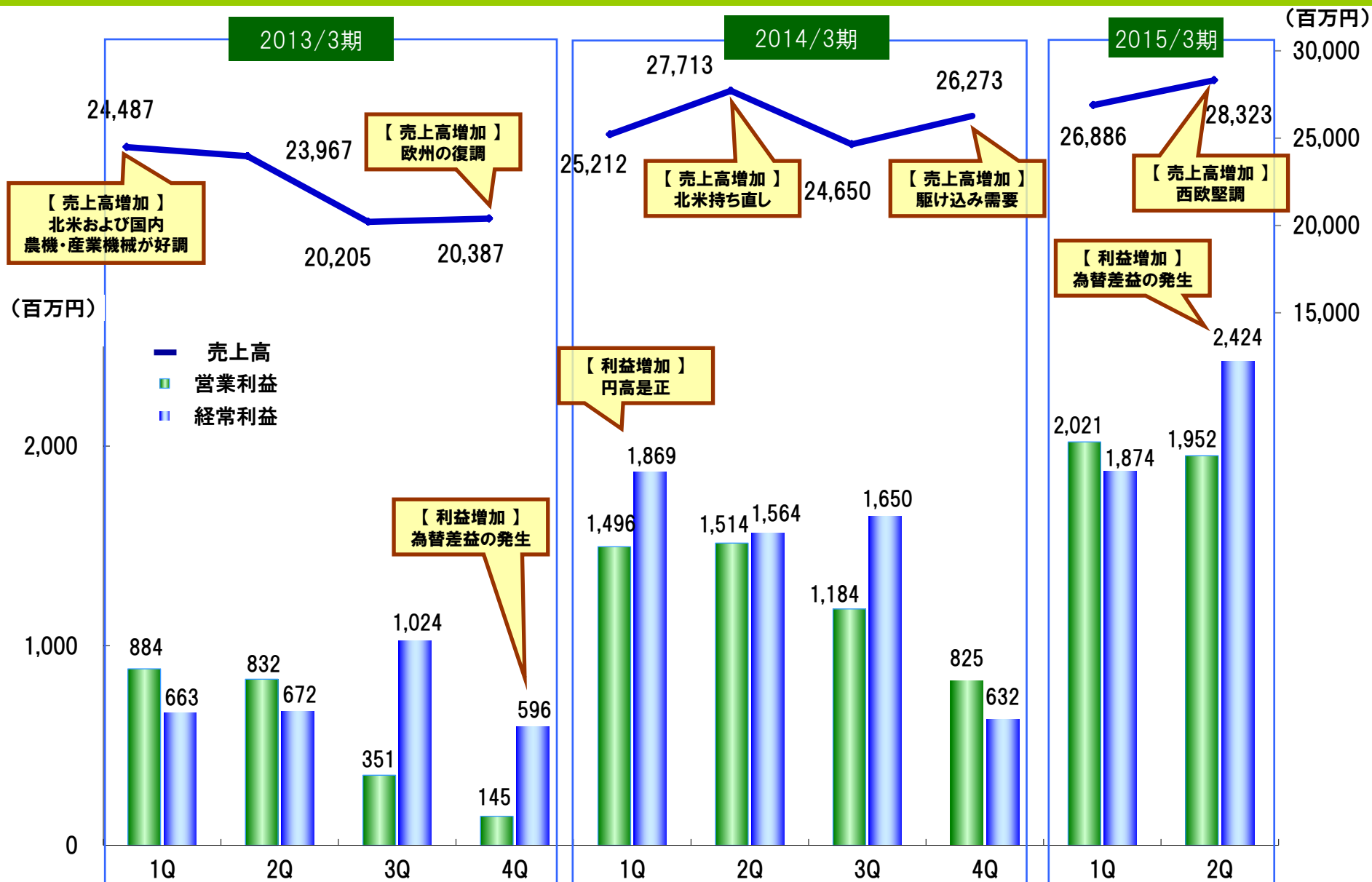
(億円)

- その他
- 一般産業用機械
- 農業用管理機械
- 小型屋外作業機械



その他 3 一般産機 0 農業機械 -
 その他 3 一般産機 1 農業機械 -
 その他 1 一般産機 3 農業機械 0 小型屋外 9
 その他 0 一般産機 1 農業機械 0 小型屋外 10

四半期別 業績推移



2. 2015年3月期 業績見通し

	14/3期 実績	15/3期 予想	前期比	
			差 額	増減率
売上高	103,848	105,000	1,151	+ 1.1 %
国内	41,764	39,800	▲ 1,964	▲ 4.7 %
米州	50,027	53,000	2,972	+ 5.9 %
その他	12,056	12,200	143	+ 1.2 %
営業利益	5,020	5,500	479	+ 9.6 %
経常利益	5,715	5,800	84	+ 1.5 %
当期純利益	4,656	4,400	▲ 256	▲ 5.5 %

為替レート ※11月以降の為替レートは1ドル105円、1ユーロ140円と想定

1ドル	当社レート	100 円	104 円	4 円	+ 4 %
	米国子会社 換算レート	98 円	103 円	6 円	+ 6 %
1ユーロ		134 円	140 円	5 円	+ 4 %

2014年8月8日 業績予想修正(売上高・営業利益・経常利益・当期純利益)

2014年11月14日 業績予想修正(営業利益・経常利益・当期純利益)

連結売上高の増減(予想)

(億円)

44 ⇒ 30 ⇒ 30

- 2014年5月12日 業績予想
- 2014年8月8日 業績予想修正
- 2014年11月14日 業績予想修正

【米州】
 景気回復傾向の中で新たなマーケティング手法による新規需要層の取り込みなどに加え、円安に伴い増収。

【その他海外】

1,080 ⇒ 1,050 ⇒ 1,050

44 ⇒ 30 ⇒ 30

12 ⇒ 1 ⇒ ▲2

7 ⇒ 2 ⇒ 3

【欧州】
 西欧は堅調に推移するものの、ロシアの大幅な減収を見込む。

▲21 ⇒ ▲22 ⇒ ▲20

【国内】
 消費税増税前の駆け込み需要の反動を見込む。

1,038

2014/3

2015/3

連結営業利益の増減(予想)

(億円)

4 ⇒ 6 ⇒ 12

- 2014年5月12日 業績予想
- 2014年8月8日 業績予想修正
- 2014年11月14日 業績予想修正

【未実現利益】
未実現利益の増加幅の減少。

【利益率】

【売上高要因】
実質売上減による利益減

17 ⇒ 13 ⇒ 10

▲3 ⇒ 3 ⇒ ▲0

50

7 ⇒ ▲3 ⇒ ▲6

4 ⇒ 6 ⇒ 12

【為替要因】
円安による利益の増加。

▲15 ⇒ ▲12 ⇒ ▲11

【販売管理費】

60 ⇒ 58 ⇒ 55

2014/3

2015/3

基本三事業の拡大
強固な経営基盤の構築

世界水準の競争力を有する
企業構造の確立



人と自然と 未来をつなぐ

私たちやまびこグループは、事業の発展を通じて、
世界中の自然環境と、共に歩む全ての人の
美しい未来をつくる、そんな企業を目指します。

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

【お問い合わせ先】

株式会社やまびこ

総務部株式IR課 神田・千原

〒198-8760 東京都青梅市末広町1-7-2
TEL : 0428-32-6111 FAX : 0428-32-6143
e-mail : ir@yamabiko-corp.co.jp